

平成 30 年度青森市子ども会議臨時会議 （「子どもの運動場所」グループ活動）開催概要

【1 日目】

- 1 日時 平成 30 年 8 月 9 日（木） 9 時 00 分～12 時 30 分
- 2 場所 青森市総合福祉センター2 階 集会室
- 3 出席者 子ども会議委員 5 名（欠席者 4 名）
事務局 3 名

4 開催概要

昨年度に引き続き、子どもたちが気軽に運動できる環境づくりについて考える「子どもの運動場所」グループです。メンバーは、小学生 2 名、中学生 5 名、高校生 2 名の 9 名。子どもサポーター 1 名が参加します。今日は 5 名が参加しました。

昨年度の活動で、子どもの運動場所を子ども会議が確保してイベントを開くということは需要があると分かりましたが、一度ではその有効性などは分かりづらいので、さらに検証するという考えで今年度は活動します。まずは具体的な活動内容などを考えました。

話し合いの結果、今年も体育館で運動イベントを実施することとし、開催日は 10 月 14 日としました。次に会場となる施設の予約です。空き状況を確認するため手分けして市民センターに電話をすると、荒川市民センターと東部市民センターの 2 箇所が候補にあがりました。検討した結果、今年度は場所や施設の大きさなどから荒川市民センターにしました。

実施する競技は当初フットサルを予定していましたが、室内でフットサルができる施設は限られており、荒川市民センターもできなかったのを断念し、バドミントン、卓球、おにごっここの 3 つにしました。異なる学年（年齢）の子どもたちが、一緒に楽しめるようにルールを簡単にするなどの工夫が必要なため、そのルール作りなどを行うため各種目の担当を決めました。

みんなで施設の空き状況を調べていた時に分かったのですが、施設には一般開放日というものがありました。予約しないと体育館では運動できないと思っていましたが、一般開放日は施設が予約を入れないようにしており、当日行けば自由に運動できるという日でした。一般開放日がすべての施設にあれば、子どもが気軽に運動できる環境が整っているように思われます。一般開放日の実施状況や条件等を詳しく調べてみる必要があります。

ここで今日の活動は終了。次回は引き続き、スポーツができる場所づくりについての詳細を決めていきます。



【2日目】

- 1 日時 平成30年8月16日（木） 9時00分～12時30分
- 2 場所 青森市総合福祉センター2階 集会室
- 3 出席者 子ども会議委員6名（欠席者3名）
事務局3名

4 開催概要

「運動」グループ2回目の活動です。前回に続きスポーツのできる場所づくりについて話し合いました。

今日はまず、各競技の実施時間、詳細内容、ルール、用意するものなどを決めました。各種目の担当に分かれ、年齢や経験の有無などに関係なく、当日来た子どもたちがみんなで楽しめるようなルールづくりを検討しました。

例えば卓球では、最初のルール説明の時点で経験者と初心者に分けること、通常より短い3ゲームマッチにして、時間も最大10分としました。おにごっこは、ハンデが必要か否か意見が分かれていましたが、今回はゲーム時間が短いため不要としました。



需要や要望などの調査のため今年度もアンケートを取ることとし、内容を詰めました。

アンケートの項目は、前回の活動でも話題になった一般開放日の意識調査として、

- ・一般開放日の認知
- ・一般開放日をもっと欲しいか
- ・一般開放への不満の有無
- ・本イベントへの意見

などの意見が出ました。

今日の会議はここで終了。次回からは全体会議で引き続きグループごとの活動を行っていきます。

